沿岸の観測局の変動量の一覧（高さ）

観測局名	所在地	高さの変動量[cm]									
		本震前後（※1）	本震翌日から1年後まで(※2)	本震1年後から2年後まで(※2)	本震2年後から3年後まで(※2)	本震3年後から4年後まで(※2)	本震4年後から5年後まで(※2)	本震5年後から6年後まで(※2)	本震6年後から7年後まで(※2)	本震翌日から7年間の累積（※3）	本震前から7年間の累積（※4）
東通	青森県下北郡東通村大字尻屋	0	3	1	1	0	1	0	0	6	7
東通2	青森県下北郡東通村大字白糠	1	3	1	1	1	1	0	0	7	8
六ヶ所	青森県上北郡六ヶ所村大字尾駮	1	3	1	1	1	1	0	0	5	6
S三沢	青森県三沢市織笠	0	2	1	1	1	0	0	0	4	4
三沢	青森県三沢市東町	0	2	1	0	1	1	−1	0	5	5
八戸	青森県八戸市小中野	−1	1	1	0	0	1	−1	1（※8）	2（※8）	2（※8）
種市	岩手県九戸郡洋野町種市	−3	−2	0	1	0	0	0	0	−1	−3
S洋野	岩手県九戸郡洋野町中野	−4	−3	0	0	0	0	0	0	−3	−7
久慈	岩手県久慈市宇部町	−7	−5	1	0	0	1	0	0	−3	−9
S普代	岩手県下閉伊郡普代村第1地割	(※5)	(※5)	0	0	1	0	0	1	(※5)	−21
岩泉1	岩手県下閉伊郡岩泉町小本	−18	−12	0	1	1	1	1	1	−9	−27
宮古	岩手県宮古市大字津軽石	−35	−11	2	2	2	2	1	2	0	−34
山田	岩手県下閉伊郡山田町織笠	−49	−8	2	2	2	2	2	2	4	−44
釜石	岩手県釜石市甲子町	−54	0	4	4	3	3	3	3	19	−35
S大船渡	岩手県大船渡市三陸町吉浜	(※5)	(※5)	4	4	4	3	3	3	(※5)	−46
大船渡	岩手県大船渡市赤崎町	−75	5	5	5	5	3	4	4	30	−45
S陸前高田	岩手県陸前高田市小友町	(※5)	(※5)	5	5	5	3	4	4	(※5)	−38
気仙沼	宮城県気仙沼市笹が陣	−65	7	6	5	5	4	3	5	33	−32
S本吉	宮城県本吉郡本吉町津谷桜子	(※5)	(※5)	6	6	5	5	4	4	(※5)	−29
志津川	宮城県本吉郡南三陸町志津川	−68	12	7	6	5	5	4	4	43	−25
S石巻北上	宮城県石巻市北上町十三浜	(※5)	(※5)	8	7	6	5	5	4	(※5)	−41
S石巻雄勝	宮城県石巻市雄勝町桑浜	(※5)	(※5)	8	7	6	6	5	5	(※5)	−48
女川	宮城県牡鹿郡女川町大字女川浜	−89	15	8	7	6	5	5	5	51	−38
M牡鹿	宮城県石巻市大字寄磯浜	−107	17	8	7	7	5	5	4	54	−54
牡鹿	宮城県石巻市鮎川浜	(※5)	(※5)	8	7	6	5	5	5	(※5)	−66
S石巻	宮城県石巻市長渡浜	(※5)	(※5)	8	7	6	5	5	5	(※5)	−51
S石巻牧浜	宮城県石巻市牧浜	(※5)	(※5)	8	7	6	6	5	5	(※5)	−38
矢本	宮城県東松島市矢本	−50	13	7	6	5	5	3	4	44	−5
利府	宮城県宮城郡利府町利府	−29	4	5	4	3	3	3	2	25	−5
S七ヶ浜	宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜	(※5)	(※5)	6	5	4	4	3	3	(※5)	3
名取	宮城県名取市閖上	−26	10	5	4	(※7)	(※7)	(※7)	(※7)	(※7)	(※7)
亘理	宮城県亘理郡亘理町	−22	6	5	3	3	3	2	1	22	0
相馬1	福島県相馬市中村	−30	6	5	4	3	3	2	3	25	−5
小高	福島県南相馬市小高区蛯沢	−55	(※6)	(※6)	2	3	3	2	2	17	−37
楢葉A	福島県双葉郡楢葉町下小塙	−51	5	3	3	2	2	3	2	20	−31
いわき	福島県いわき市平四ツ波	−48	7	4	3	2	2	2	2	23	−26
北茨城	茨城県北茨城市磯原町磯原	−45	3	3	2	2	2	2	2	17	−27
S高萩	茨城県高萩市高浜町	(※5)	(※5)	2	2	2	1	2	1	(※5)	−28
日立	茨城県日立市金沢町	−31	4	2	2	1	1	1	1	13	−18
鉾田	茨城県鉾田市柏熊	−24	8	2	2	1	1	1	1	15	−8
茨城鹿嶋	茨城県鹿嶋市平井	−27	11	2	1	1	1	0	0	16	−10
銚子	千葉県銚子市東小川町	−15	11	0	1	0	0	0	0	12	−3
千葉松尾	千葉県山武市松尾町富士見台	−10	7	2	1	0	1	0	0	11	1
長生	千葉県長生郡長生村本郷	−7	6	1	0	0	0	−1	0	6	−1
千葉大原	千葉県いすみ市大原	−6	5	2	2	1	0	0	0	11	5
勝浦	千葉県勝浦市荒川	−5	5	2	2	1	0	0	0	10	6
鴨川	千葉県鴨川市太尾	−3	4	1	1	0	0	0	0	8	4
丸山	千葉県南房総市白子	−3	3	1	1	0	0	0	0	6	3
館山	千葉県館山市西長田	−3	3	1	1	0	0	0	0	5	2

この変動量は、長崎県の福江観測局を固定局とした場合のものです。なお、各年1年間の変動量の累積の合計と7年間の変動量の累積は、表示されている桁数より小さい桁での四捨五入の関係で一致しない場合があります。
表の見方：M牡鹿観測局を例に取ると、東北地方太平洋沖地震の影響で107cm沈降し、2019年2月現在、地震前と比べて54cmの沈降となっていることを示しています。

（※1）「本震前後」は、2011年3月10日と2011年3月12日を比較したもので、主に本震による変動量を示したものです。（F3解析使用）
（※2）「本震翌日、1、2、3、4、5年後から1、2、3、4、5、6年後までの累積」は、2011年、2012年、2013年、2014年、2015年、2016年年3月と、2012年、2013年、2014年、2015年、2016年、2017年3月を比較したもの、「本震6年後から7年後までの累積」は2017年2月と2018年2月を比較したもので、1年ごとの地殻変動量を示したものです。（F3解析使用）
（※3）「本震翌日から7年間の累積」は、2011年3月12日と2018年2月を比較したもので、本震後の変動量を示したものです。（F3解析使用）
（※4）「本震前から7年間の累積」は、2011年2月と2018年2月を比較したもので、本震とその後の動きによる変動量を示したものです。（F3解析使用）
（※5）2011年3月12日に欠測したため。
（※6）2012年3月に欠測したため。
（※7）移転のため、観測局廃止。
（※8）八戸観測局は、2018年1月20日にアンテナ交換を実施。（オフセット未補正）